

平成17年度 第9回 教育研究審議会議事要録

日 時 平成17年7月12日（火）13:30～15:30

場 所 北方キャンパス本館 E701 会議室

出席者 <委員> 矢田学長、棚次副学長、羽田野事務局長、乗口外国語学部長、近藤文学部長、齋藤経済学部長、小野法学部長、高橋国際環境工学部長、谷村大学院社会システム研究科長、赤塚学生部長、迎全学教務主事、山崎（克）産業社会研究所長、山崎（勇）国際教育交流センター所長

配布資料

- 1-1, 2 教員昇任関係資料
- 1-3 専任教員の公募文書のひな型
- 2 平成17年度特別研究推進費交付採択研究一覧

（冒頭で第8回教育研究審議会議事録（案）について確認）

第1号 北九州市立大学教員の昇任について

・平成17年10月の昇任人事に関して、各学部長からの申請に基づき、教授昇任については外国語学部2名、経済学部3名、文学部4名、法学部3名の合計12名、助教授昇任については法学部1名について提案

●教授については従来4月昇任が一般的であったが、なぜ10月に昇任人事を行うのか。
○教授定数枠の見直しを踏まえ、すでに教授としてふさわしい資質を有する教員については昇任させるという考えである。また、原則4月昇任という点についても、今後再検討していきたい。

【議長】提案の教員昇任について選考手続を進めてよろしいか。

また、次回教育研究審議会において選考委員会を設置することとし、事前に選考委員の名簿を提出いただきたい。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ①平成17年度特別研究推進費の採択研究について、資料2に基づき事務局から報告があった。
- ②海外出張の際、海外旅費の見積金額が10万円未満の場合は複数業者からの見積りを不要として取り扱うことについて、事務局から報告があった。
- ③全ての資料室において備付け電話から市外発信が可能となったことについて、事務局から報告があった。
- ④文書の決裁の押印は起案者、所属長及び決裁権者を原則としつつ、教員が押印する場合等、案件に応じて柔軟に対応するなど、文書決裁の見直しについて事務局から報告があった。
- ⑤次回の審議会を7月26日（火）に開催する予定である旨、事務局から説明があった。